

資料 4

地域公共交通運行の要望等に対する改善事項について

【要望等に対して改善してきた事項】

- 大平のバス停を復活した。(10/1)
- 高沢黒姫高原線・熊坂野尻線の2路線を、高沢六月線・黒姫高原瑞穂線・野尻熊坂線の3路線に増便した。(10/1)
- 朝夕のJR接続について、利便性を高めるため運行時間を微調整した。駅への到着は、運行事業者の要望により、20分程度余裕をもたせている。(10/1)
- 国道線について、古間商店街・六月集落内を通るルートに変更した。(10/1)
- ふれあいコスモス号の予約締切について、前日予約から発車時間の30分前に改善した。ただし、第1便9時発は、原則前日までにお願いしている。(7/1)
- ふれあいコスモス号の行き3便・帰り3便を、行き4便・帰り4便に増便し、12時台の帰り便を確保した。(10/1) 特に病院からの復路について、利便性が向上した。
- ふれあいコスモス号の乗降場所について、総合会館・町の歯科医院を追加した。(10/1)
- デマンドタクシーから路線バスに乗り継ぎする場合、当初は乗り継ぎ券を交付し300円のままとしていたが、運行形態が違うことから、それぞれ料金が発生するものとした。(10/1)
- 信越病院に受付センター予約直通電話を設置した。(7/1)
- 病院の乗車案内人について、シルバー人材センターに依頼し実施した。当初、利用者が慣れたところで打ち切る予定であったが、要望にお応えし案内業務を継続している。
- 福祉バスの回数券(100円券)について、半額対象者用に50円券も希望者に応じて対応することとした。(H25～福祉)
- 路線バスの定期券を長電で販売しており、帰りの路線バスに学生が間に合わないことから、定期券でナイトデマンドの利用も可能としている。ただし、予約は必要。
- 落影団地バス停については、安全面において子供たちが国道を渡らないよう、行帰り便とも高原ドライブイン側で乗降している。地権者のご協力をいただき、行き便は高原ドライブイン駐車場へ侵入し乗車している。
- 冬期間の各バス停の除雪については、全てが町、委託業者で管理できないことから、広報や学校を通じて、地元住民及び保護者にもご協力いただいている。

【要望等に対する懸案事項】

- ふれあいコスモス号の別荘地(大学村ほか)の運行拡大について
- 信濃町に住民票がある者、町内へ通勤通学する者が利用できることとしている。別荘地でも住民票を有していれば利用可能であるが、住民票を有しない別荘住人については、利用できないルールとしている。町へ訪れた時・住所地へ帰る時は、観光タクシー券(初乗り補助)の対象としている。

○土日のバス運行要望について

- H23 の乗降調査やアンケート結果から、土日は運行しないことを協議会で決めている。費用対効果で考えると、公共交通として土日に運行することは難しい。土日に利用した者は、自家用車がない又は運転できない者であって、高齢者、障害者、学生等のいわゆる交通弱者であることから、高齢者、障害者等については、福祉部門で75歳以上にはタクシー初乗り補助券(700円×4枚)と福祉バス回数券(100円×30枚)、障害1・2級、療育A、精神1級の方にはタクシー初乗り補助券(700円×24枚)を交付している。学生については、基本的に土日は休日であり、部活動のために公共交通として運行することは難しい。
- 基本的に土日の利用要望については、交通弱者が主と考えられる。今後、再度検討するのであれば調査等を行い、総合的に判断する必要がある。

○観光用バス、タクシー補助券について

- 観光路線については、協議会の中で検討した結果、生活路線と整合を図ることは難しいことから、観光部門で対応している。観光客用のタクシー初乗り補助券(700円×行き帰り2枚)を交付しているが、不十分である旨多数の意見が寄せられ、ゴールデンウィーク、7月中旬から10月上旬のトップシーズン、12月下旬から3月末までのスキーシーズンについて、観光用巡回バス(野尻湖⇄黒姫高原⇄黒姫駅)を運転した。運賃は500円としている。

【改善が困難な要望事項】

- 妙高高原駅まででなく、妙高病院まで行ってほしい。
 - A 委託業者の営業範囲外で、バス停設置が困難。
- 各バス停に待合所を作ってほしい。
 - A バス停が多数あり、維持管理が困難。また、今後の利用状況でバス停を見直す可能性もあり、設置は難しい。
- 夕方各地区から駅や役場方面に行く便をつくってほしい。
 - A 利用者が少なく、またドライバー数、ドライバーの拘束時間等を考慮すると対応困難。
- 古間方面など各地区からいこいの家へ行く人が多く、デマンド等で対応してほしい。乗り継ぎでは利用しづらい。
 - A 柔軟に対応したいが、運行本数が確保できず、すべて対応することが難しい。
- 昼間電車に接続するバスがないので不便。
 - A 全ての電車ではないが、デマンドも電車に接続している。ただし、予約人数や運行ルートによって運行時間が変動してしまう。

○町内の巡回バスを検討してほしい。

A H23まで巡回バス（ふれあい号）を4路線、週2便の昼間運行していたが、巡回時間が長いことなどから利用者が減り、新しいデマンド方式にしたもの。

【よくある問い合わせ、主な運行ルールQ&A】

Q デマンド予約センターの受付時間は。

A 8:30 から 15:30 です。

Q ふれあいコスモス号を予約したが、都合で乗らなくなった。どうすればよいですか。

A 予約センターへ、キャンセルの電話をお願いします。

Q 病院の診療が長引き、帰りの予約時間帯に間に合わなくなった。どうすればよいですか。

A 病院からの直通電話で予約センターへその旨伝え、必要ならば次の便へ予約変更してください。

Q 午後買い物に行きたいが、どのように利用すればよいですか。

A 行きは、まちなか行き便 13:10 または 14:15 のデマンドを、帰りは 14:15 のデマンドまたは 15 時台の路線バスでご利用いただけます。

Q デマンドで富士里から野尻へ行きたいが、どのように利用すればよいですか。

A デマンドシステムへの変更目的が、「通院」「買物」の移動手段確保であり、直行運行はしていません。利用したい時間にもよりますが、行き便で富士里⇒町中、帰り便で町中⇒野尻というように乗り継ぎで利用する方法があります。

Q ペット連れで乗車できますか。

A 他のお客様に迷惑がかかるため、お断りしています。